

The image is a composite architectural rendering of a modern building's interior. It features a central blue semi-transparent oval containing white text. The background is a detailed 3D model of a multi-level space with various seating areas, walkways, and structural elements. The color palette is primarily light blue, grey, and natural wood tones. Small human figures are placed throughout the space to provide a sense of scale. The overall atmosphere is clean, bright, and futuristic.

SEIWA INTERNSHIP 2024
～100年先を見据えた街づくり～

Team D

～計画地周辺の特色：エリア～

水道橋

「オフィス街」
「レジャー施設」

計画地



御茶ノ水

「日本最大級の学生街」

神保町

「日本最大の古書の街」

～ターゲット層～



小学生

計画地の目の前には小学校がある。小学校横には公園があり、放課後には元気な声が響き渡り、地域の活気を感じれることができる。



大学生

御茶ノ水は、東京都の文京区に位置するエリアで、多くの大学や専門学校が集まっている。この地域には、東京医科歯科大学やお茶の水女子大学など、著名な教育機関が点在しており、学生たちが通学するために多く訪れる。

社会人

神保町は東京の中心部に位置しており、周辺には多くの企業やオフィスが存在する。これにより、通勤が便利で、仕事帰りに立ち寄る社会人が多くなる。



Concept 「ニーズに合わせた空間」

Morning



Noon



Evening



Night

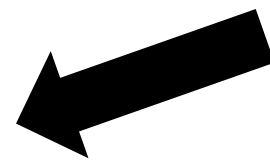


～SDGsを考慮したポイント～

〈出産〉



〈小学生〉



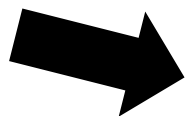
「年齢やライフステージに関係なく、長期間利用できる空間」



「人生の成長サイクル」



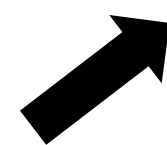
〈結婚〉



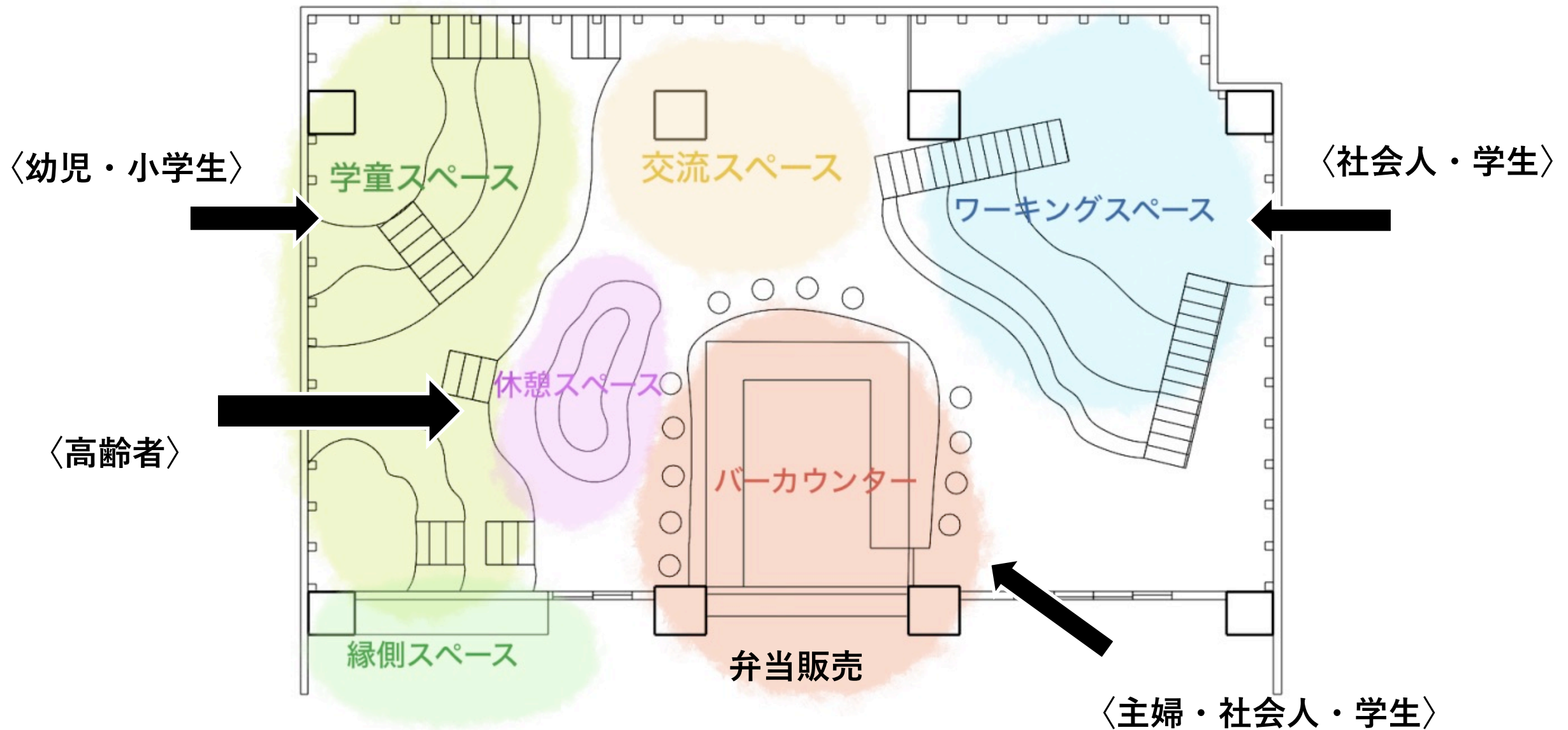
〈大学生〉



〈社会人〉



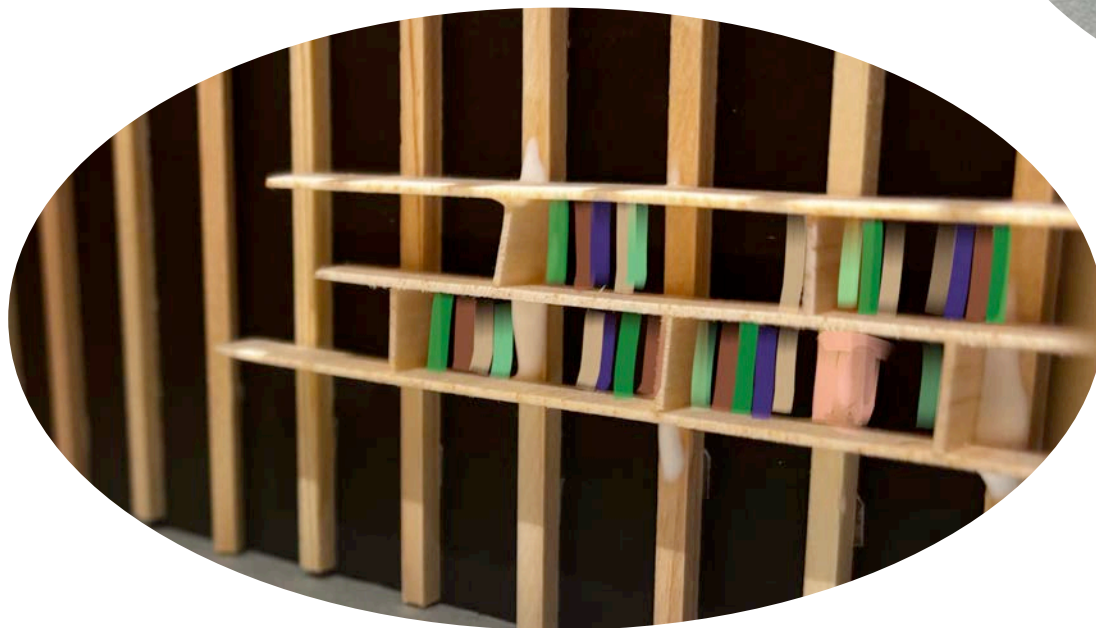
〜Room Plan〜



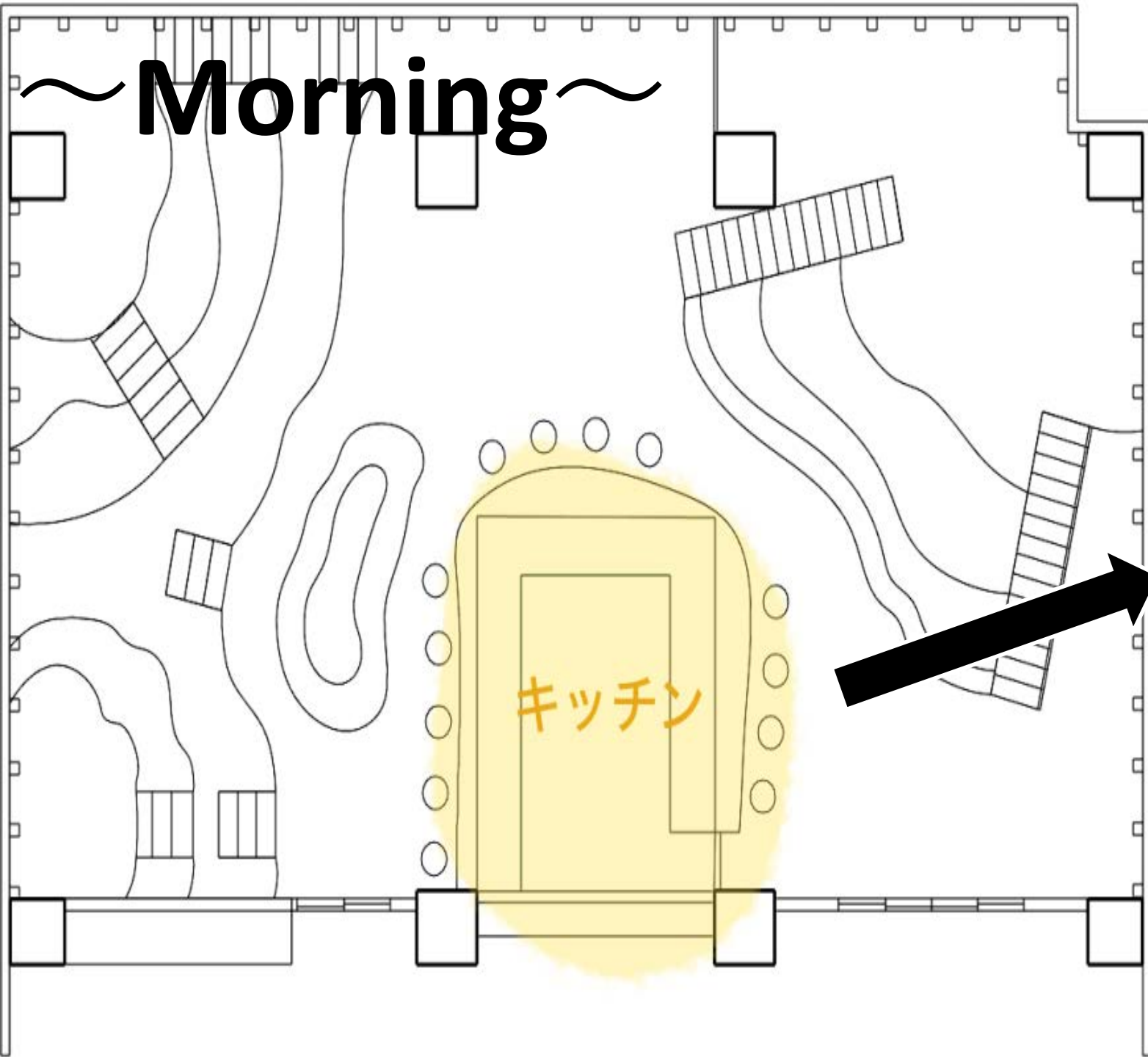
～Point～

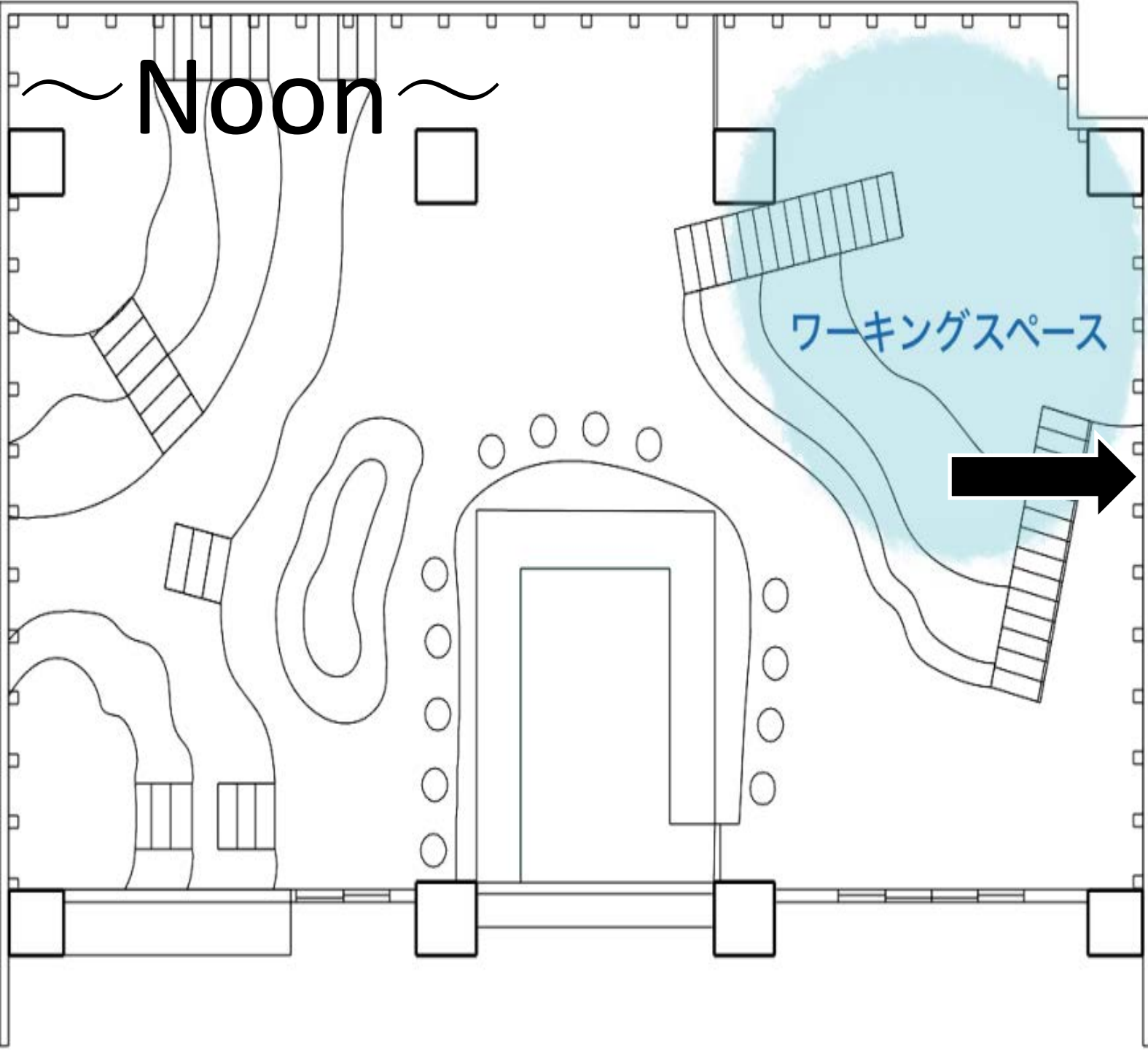
〈神保町〉

古書→木材



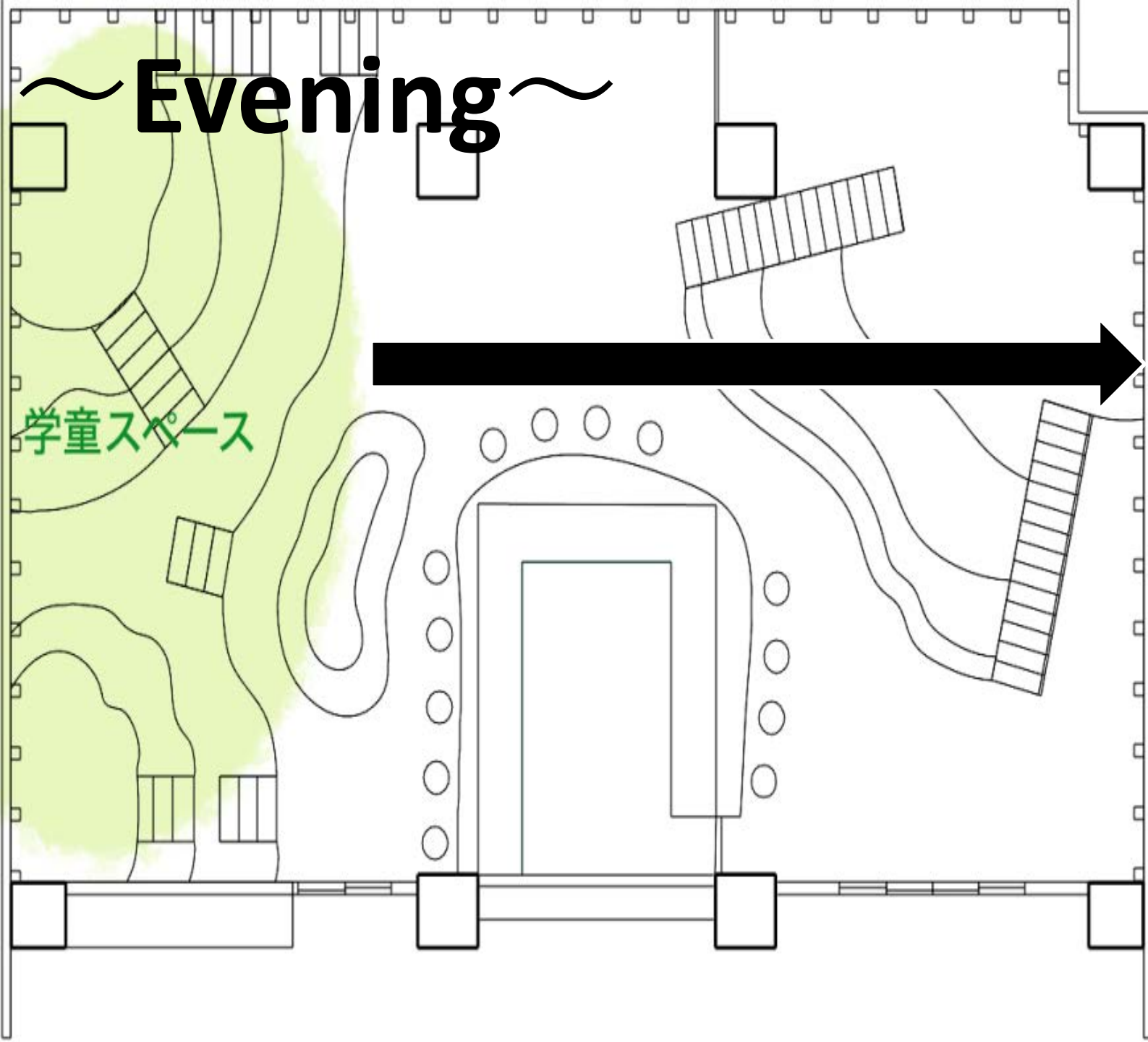
～ Morning ～

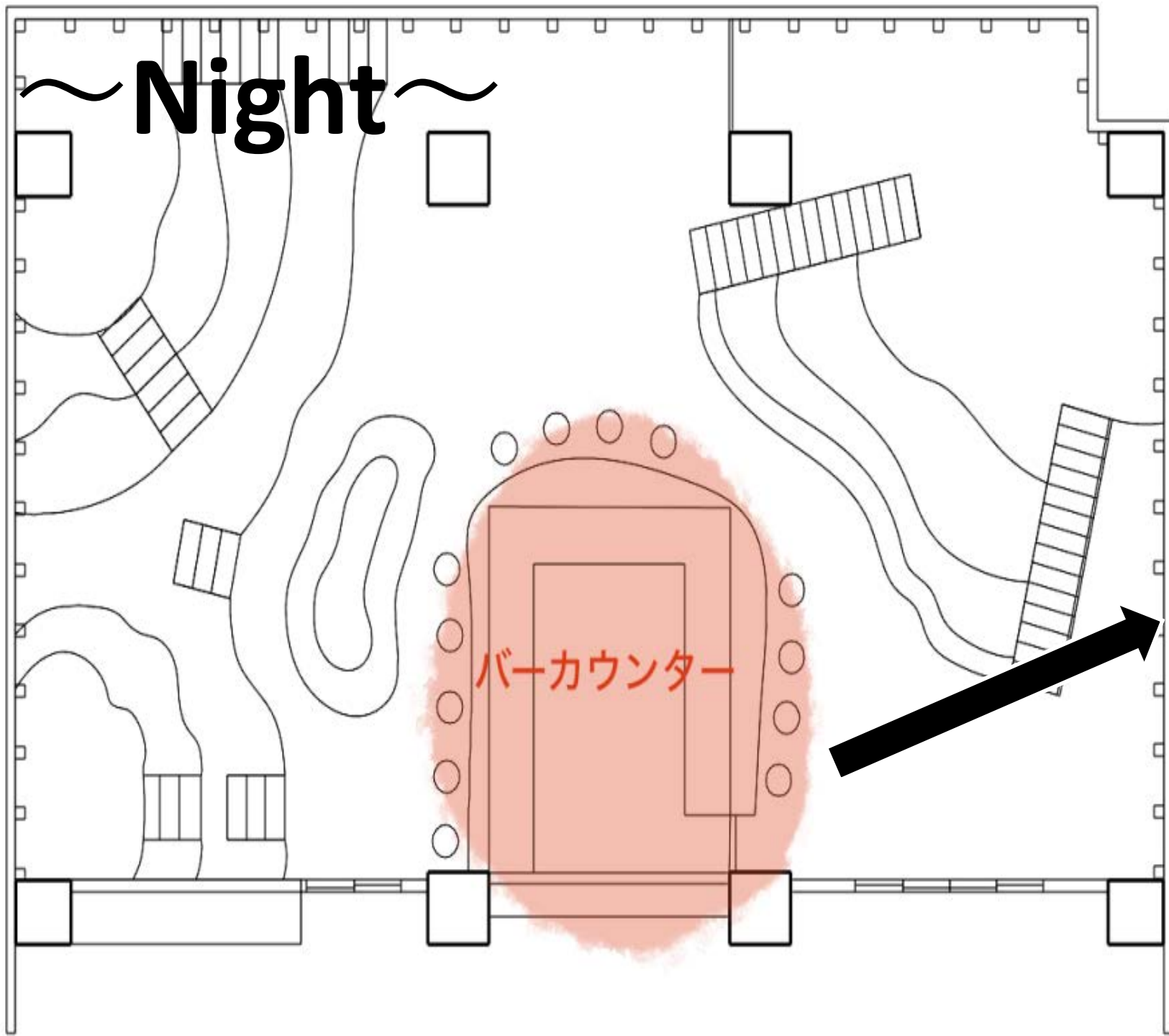


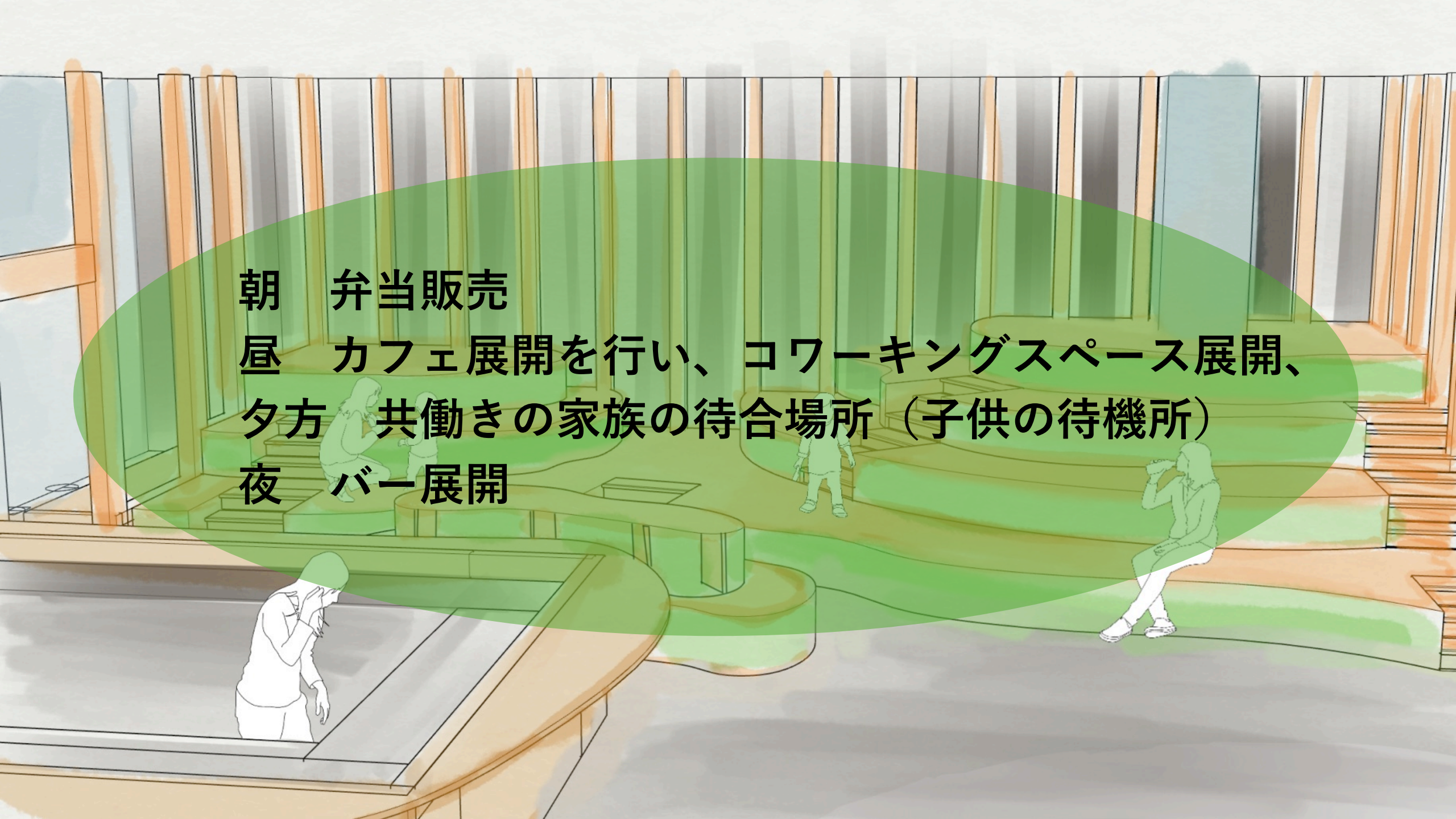


～Evening～

学童スペース







朝 弁当販売

昼 カフェ展開を行い、コワーキングスペース展開、

夕方 共働きの家族の待合場所（子供の待機所）

夜 バー展開

～Conclusion～

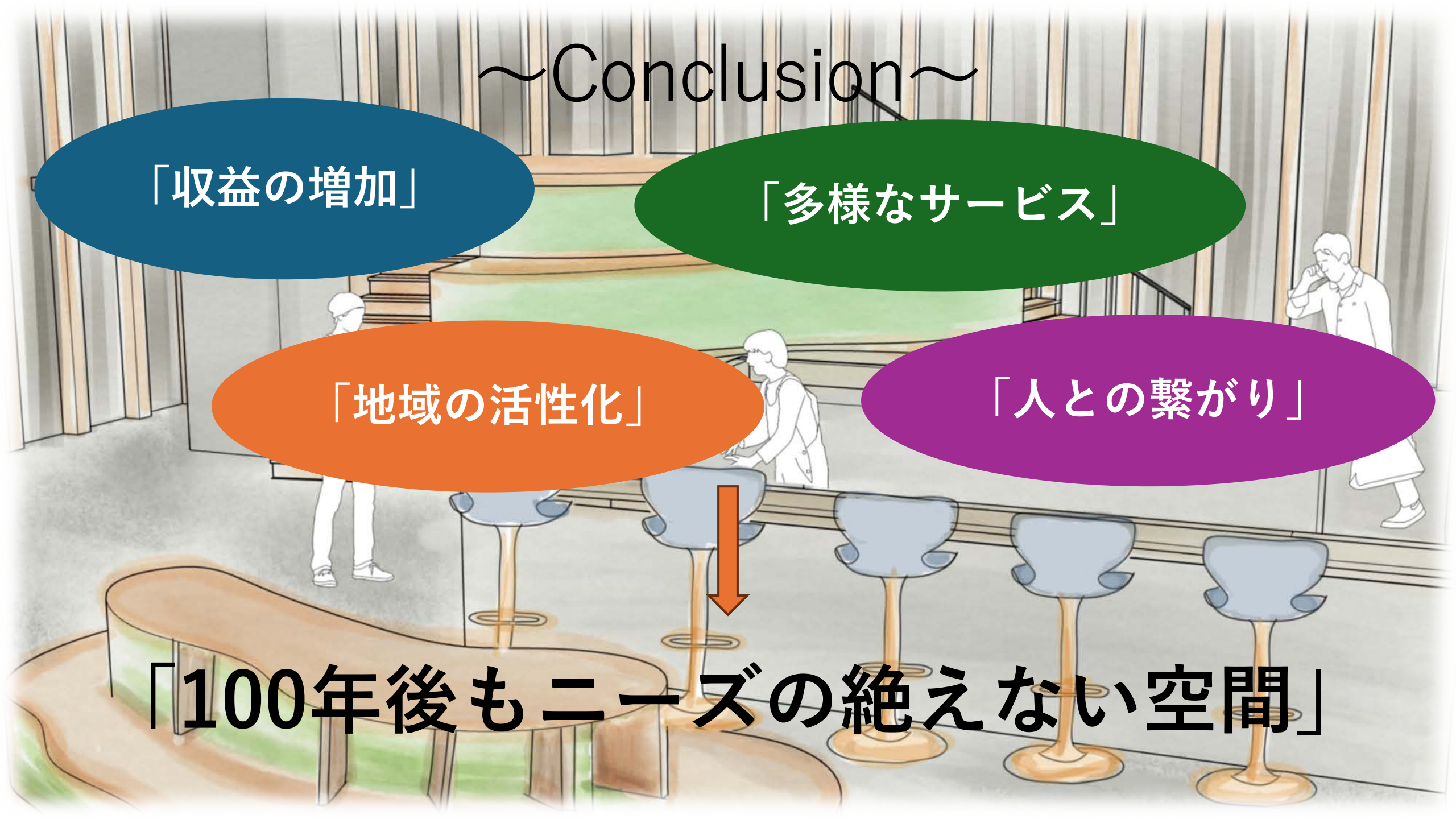
「収益の増加」

「多様なサービス」

「地域の活性化」

「人との繋がり」

「100年後もニーズの絶えない空間」



～ Fin ～

